

令和8年度 第1回 学校運営協議会及び学校評価部会
会議録

- 1 日 時 令和8年7月23日（木）10時00分
2 場 所 本校 大会議室
3 出席者 小日山 理香 鎌倉市立御成中学校 校長
 渋谷 歩 鎌倉市立七里ガ浜小学校 校長
 藤原 昌太 鎌倉女子大学 准教授
 岡 宏 本校同窓会 会長
 矢作 のり子 本校PTA 会長
 小河 多香路 本校 校長
（欠席）和田 美也子 湘南鎌倉医療大学 教授
 小原 達美 七里ガ浜自治会 会長

4 内 容

- （1） 校長挨拶
- （2） 令和8年度学校運営協議会の組織及び今年度の活動について
- （3） 令和8年度 基本的な方針について
- （4） 令和7年度 学校評価報告書（実施結果）について
- （5） 令和8年度 学校評価報告書（目標設定）について
- （6） 令和8年度 不祥事ゼロプログラムについて
- （7） その他

5 委員からの主な質問・意見

- ・ 七里ガ浜高校の倍率が高い理由は、学校行事の充実以外ではどのように認識しているか。
- ・ 姉妹校交流の今後の方向性について知りたい。
- ・ 私立高校の無償化に伴い、中学卒業後の進路選択も多様化しているが、公立高校としてはどのように魅力を発信していくのか。
- ・ 50周年を機に卒業生のつながりを強めたい。在校生に職業の多様性を紹介するのもよい。
- ・ 大学の入学者確保として年内入試が増えてきている。探究活動や多様な活動をしている生徒は大学としても魅力である。
- ・ 防災について、日本一海に近い高校といわれており、昨年実際に津波警報で避難をした経験を踏まえて、全国的なモデル校になってほしい。
- ・ 大学ではコロナ禍以降、部活動やサークルの加入率が下がっている。高校での部活動の加入率や、働き方改革との兼ね合いについて知りたい。
- ・ 不祥事防止として、盗撮についてどのように取り組んでいるか。
- ・ 不祥事の未然防止に加えて、実際に起こった後のシミュレーションも大切である。

【配付資料】

- ① 令和8年度 七里ガ浜高等学校 第1回学校運営協議会及び学校評価部会 次第
- ② 令和8年度 七里ガ浜高等学校 学校運営協議会 委員名簿
- ③ 神奈川県立学校七里ガ浜高等学校における学校運営協議会設置要綱
- ④ 令和8年度 七里ガ浜高等学校 学校運営協議会運営計画書
- ⑤ 令和8年度 基本的な方針
- ⑥ 学校要覧 ・ グランドデザイン・スクール・ポリシー・学校教育計画（令和6～9年度）
 ・ 令和7年度 学校評価報告書（実施結果）
 ・ 令和8年度 学校評価報告書（目標設定）
- ⑦ 令和7～9年度 不祥事ゼロプログラム
- ⑧ 七里ガ浜高等学校～校長だより～（令和8年度 Vol.13 ～ 16）
- ⑨ 神奈川県立学校のコミュニティ・スクール（リーフレット）
- ⑩ PTA広報誌「七里ガ浜」145号
- ⑪ 令和8年度 学校案内